

5 情報教育研修

情報セキュリティ・モラル

- 情報資産の管理や取扱いの観点から、基礎的な知識や実践的な対処法を学び、教育活動において配慮すべき著作権について理解を深めます。

先生のための知的財産入門

ネット時代の著作権と学校のルール
6月19日（金）

安全な情報セキュリティのための第一歩

先生も生徒も守るセキュリティ実践
10月6日（火）

ICTの活用

- ICT環境の整備が進む中、授業でいかに活用するかが課題となっています。授業における効果的なICTの活用について学びます。

はじめてのCanva A・B

初心者のためのCanvaの使い方講座
A：7月23日（木） B：8月6日（木）

はじめてのGoogleアプリ

Google for Education入門
8月17日（月）

はじめてのロイロノート

授業を変える第一歩を踏み出そう
8月4日（火）

ロイロノートで広がる授業の可能性

アイデアをカタチにする実践講座
8月7日（金）

高校情報

- 高校教科「情報」に関するプログラミングとデータ活用の内容について演習を通して理解を深め、指導法を考えます。

高校教科「情報」(プログラミング編)

探究学習につながる授業を考える
7月7日（火）

高校教科「情報」(データ活用編)

探究学習につながる授業を考える
10月27日（火）

教育DX

- 情報の収集・集計・分析に、ICTを有効に活用して校務の効率化を図り、よりよい教育の実現を目指した教育DXを推進します。

クラウドを活用した校務の効率化

実践事例から校務の情報化を考える
10月1日（木）

情報教育研修										
講座番号・講座名					実施日				内容、連絡等	
3-3-01-21 先生のための知的財産入門 ～ネット時代の著作権と学校のルール～					6月19日(金)				知的財産権(著作権、特許、実用新案、商標、意匠)について理解を深めながら、学校における著作権教育について学びます。また授業における著作物の利用方法等について扱い、役立てます。 講義「知的財産権の概要」 講義「授業目的公衆送信補償金制度」 実習「著作物を適正に利用した著作権実習」 講義「教育現場における著作権法の運用」 講師 広島大学 教授 隅谷 孝洋 研究協議「学校において著作物の適正な利用とは何か」 ■持ち物 端末 (p. 6参照)	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応			
基礎形成	③	⑤	⑦	⑧	⑩	⑫	義初	高初		義キ
3-3-01-22 安全な情報セキュリティのための第一歩 ～先生も生徒も守るセキュリティ実践～					10月6日(火)				情報セキュリティポリシーについて理解を深め、リスクマネジメントの意識向上とインシデントへの対処方法について学びます。また、児童生徒の情報社会に参画する態度を育むための情報セキュリティに関する教育について体系的に学びます。 講義「情報セキュリティに関する知識と情報セキュリティ教育」 演習「情報セキュリティと危機管理」 演習「情報セキュリティ教育」 講義「学校現場で守るべき情報セキュリティの基本」 教育政策課主任指導主事 ■持ち物 端末 (p. 6参照)	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応			
基礎形成	③	⑤	⑦	⑧	⑩	⑫	義初	高初		義キ
3-3-02-21 はじめてのCanva A ～初心者のためのCanvaの使い方講座～					7月23日(木)				Canva for Education の基礎的な使い方から学びたい方向けの講座です。Canva の機能や活用方法について基礎から学び、テンプレートを活用したクラウドベースでの効率的な教材づくりを目指します。 講義・実習「はじめてのCanva」 研究協議「Canvaを活用した授業づくり」 ■持ち物 端末 (p. 6参照) ■講座「はじめてのCanva B」と同様の内容です。	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応			
基礎形成	⑦	⑧	⑩	⑫	義初	高初	義キ	高キ		
3-3-02-22 はじめてのCanva B ～初心者のためのCanvaの使い方講座～					8月6日(木)				Canva for Education の基礎的な使い方から学びたい方向けの講座です。Canva の機能や活用方法について基礎から学び、テンプレートを活用したクラウドベースでの効率的な教材づくりを目指します。 講義・実習「はじめてのCanva」 研究協議「Canvaを活用した授業づくり」 ■持ち物 端末 (p. 6参照) ■講座「はじめてのCanva A」と同様の内容です。	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応			
基礎形成	⑦	⑧	⑩	⑫	義初	高初	義キ	高キ		
3-3-02-23 はじめてのロイロノート ～授業を変える第一歩を踏み出そう～					8月4日(火)				「ロイロノートを使ってみたいけど、どうしたらいいかわからない」、「基本的な使い方をはじめから学んでみたい」先生方を対象とした講座です。時間をかけてじっくり学びます。 講義「ロイロノートの基本」 実習「使ってみようロイロノート～ゼロから学ぶロイロノート～」 研究協議「ロイロノートの活用法を考える」 ■持ち物 端末 (p. 6参照)	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応			
基礎形成	⑦	⑧	⑩	⑫	義初	高初	義キ	高キ		
3-3-02-24 ロイロノートで広がる授業の可能性 ～アイデアをカタチにする実践講座～					8月7日(金)				ロイロノートを活用した授業づくりに挑戦します。 ロイロノートの活用事例について紹介するとともに、受講者同士でアイデアを共有しながら、オリジナルの授業案を考えます。 講義「ロイロノートの活用法」 実習「ロイロノートを活用した授業案を考える」 研究協議「私の考えた授業案」 ■持ち物 授業案の作成で使用する科目の教科書等、 端末 (p. 6参照)	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応			
基礎形成	⑦	⑧	⑩	⑫	義初	高初	義キ	高キ		
3-3-02-25 はじめてのGoogleアプリ ～Google for Education入門～					8月17日(月)				Google for Educationで利用できるアプリケーションの特徴や活用方法について、初心者の方に向けて基礎から詳しく学びます。主に取り扱うアプリはドライブ、クラスルーム、スライド、フォーム、サイト等とし、日頃の授業や校務への活用を目指します。 講義・実習「はじめてのGoogle for Education」 研究協議「クラウドアプリを活用した授業づくり」 ■持ち物 端末 (p. 6参照)	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応			
基礎形成	⑦	⑧	⑩	⑫	義初	高初	義キ	高キ		
3-3-03-21 高校教科「情報」プログラミング編 ～探究学習につながる授業を考える～					7月7日(火)				情報Iの「コンピュータとプログラミング」について、演習や授業実践、研究協議を通して、育成する資質・能力について理解を深め、究学習につながる指導法を考えます。 講義「学習指導要領を踏まえた情報教育」 講義・演習「コンピュータとプログラミング」 実践発表・実践研究 研究協議「探究学習につながる授業や教材について考える」 ■持ち物 使用している教材	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応			
基礎形成	⑦	⑧	⑩	⑫	⑭	義初	高初	義キ		高キ

情報教育研修												
講座番号・講座名					実施日			内容、連絡等				
3-3-03-22 高校教科「情報」データ活用編 ～探究学習につながる授業を考える～					10月27日(火)			情報Ⅰの「情報通信ネットワークとデータの活用」について、演習や授業実践、研究協議を通して、育成する資質・能力について理解を深め、探究学習につながる指導法を考えます。 講義「学習指導要領を踏まえた情報教育」 講義・演習「情報通信ネットワークとデータの活用」 実践発表・実践研究 研究協議「探究学習につながる授業や教材について考える」				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応	⑦	⑧	⑫	⑭	
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	-----高-----			義初	高初	義キ	高キ	■持ち物 使用している教材	
								○			○	
3-3-04-21 クラウドを活用した校務の効率化 ～実践事例から校務の情報化を考える～					10月1日(木)			校内のICT活用を推進していくための要点を理解するとともに各校の課題を共有します。また、実践発表による校務DXに関する実践事例を参考にし、校務の情報化による効果的な校務処理と教育活動の質の改善について考えます。 講義「校務の効率化とICT活用について」 実践発表「授業づくりを支援する生成AIの校務利用・教育利用」 研究協議「校務DXの進め方について」				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応	④		⑫		
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	-小中義高特-			義初	高初	義キ	高キ	■持ち物 端末(p.6参照)	